

- 資源管理計画で自主的にIQ的な数量管理の取組を記載した計画数は45件。
 - ・ 個人毎の数量管理の実施を記載した計画は、13魚種28件。
 - ・ 地区毎・グループ毎の実施を記載した計画は、7魚種17件。
- この他に、TAC協定に基づくものが、12件。

【取組事例】

	地域	魚種 (漁業種類)	計画数	実施形態					
				参加者数	取組範囲	上限漁獲量の設定根拠	上限漁獲量の設定	割当単位	割当時期
資源管理計画	北海道	ホッキガイ (けた網)	3	19	各地先の共同漁業権内	漁期前に指導所及び漁業者が共同で資源量調査を実施	左記を基準に、漁業者の協議会が漁協全体の漁獲限度量を設定	漁船ごと (着業隻数割)	12月～翌年3月(4ヶ月)
	北海道	ケガニ (かご)	10	75	オホーツク海の一部	漁期前に水試及び漁協・漁業者が共同で資源量調査を実施	左記を基準に、北海道が海域全体の許容漁獲量を設定(設定には漁業者の協議会の意見を尊重)	漁船ごと	3月中旬～8月中旬 (約5ヶ月)
	新潟県	ホッコクアカエビ (かご)	1	2	新潟県佐渡周辺海域	過去の平均(5中3)の漁獲量を基準	漁業者等委員会が、左記を基準に、98%を地区別TACとして設定	経営体ごと	年間
	島根県	エッチュウバイ (かご)	1	4	隠岐島周辺海域	導入当初に県及び漁業者が資源量調査を実施	操業に関係する漁業者間で締結した、資源管理協定において設定(経営状況等を勘案し、上限漁獲量を設定)	経営体(漁船)ごとに一定量 専業船180t 兼業船135t	年間
TAC協定	北海道太平洋地区	スケソウダラ (沖底)	1	18	北海道太平洋地区	我が国周辺水域における漁業資源評価	国が設定したTAC数量を基に、海区域別TAC配分を基準に、漁業者団体が設定	漁船ごと	1漁期中
	北部太平洋海区	サバ類 (まき網)	1	26	北部太平洋海区	我が国周辺水域における漁業資源評価	国が設定したTAC数量を基に、海区域別TAC割当量から、漁業者団体が四半期別の目標量を基準に設定	漁船ごと	1ヶ月毎